

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 21 年 12 月 3 日 (2009.12.3)

【公開番号】特開 2008-311178 (P2008-311178A)

【公開日】平成 20 年 12 月 25 日 (2008.12.25)

【年通号数】公開・登録公報 2008-051

【出願番号】特願 2007-160141 (P2007-160141)

【国際特許分類】

H 0 5 B 37/02 (2006.01)

F 2 1 S 9/02 (2006.01)

F 2 1 V 23/00 (2006.01)

F 2 1 Y 101/02 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 37/02 D

F 2 1 S 9/02 Q

F 2 1 V 23/00 1 1 3

F 2 1 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 10 月 21 日 (2009.10.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

照明部と、

該照明部に電力を供給する蓄電池と、

該蓄電池に充電電力を供給する太陽電池と、

日没及び日の出を判定する明るさ判定手段と、

装置本体の振動を検知する感震センサと、

前記明るさ判定手段の判定結果に基づいて前記蓄電池から前記照明部への電力供給を制御する制御部と、

を備えた照明装置において、

前記制御部は、前記感震センサにより地震が検知されたとき、日没時における前記蓄電池の充電率に基づいて前記照明部の点灯パターンまたは点灯出力を変化させる非常時モードを所定日数継続することを特徴とする照明装置。

【請求項 2】

前記制御部は、前記感震センサにより日没後に地震が検知されたときは前記蓄電池の充電率に係わらず日の出まで前記照明部を一定出力で継続点灯し、次の日没時に前記非常時モードに移行することを特徴とする請求項 1 に記載の照明装置。

【請求項 3】

前記制御部は、日没時における前記蓄電池の充電率に基づいて前記照明部の日没から日の出までの点灯時間を変化させることを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の照明装置。